

広報

にしあいづ

No. 632

6

2011
(平成23年)



スシユスロあった！

P 2～3 環境月間特集

P 4 自分たちの畑は自分たちで守る！

P 5 子どもたちの健やかな成長のために…

目指せ15%! 家庭でできる節電

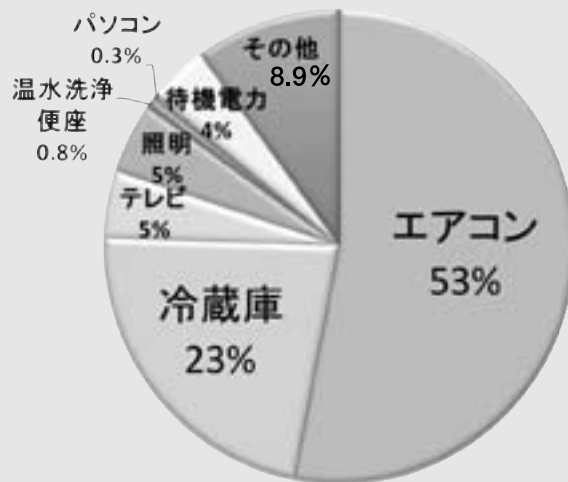
3月11日に発生した東日本大震災により、東北・関東地方を中心に大災害を被りました。また、原発事故の発生により、電力供給のバランスが崩れ夏場の電力不足が予想されることから、政府では計画停電や大規模停電を回避するため、15%の消費電力削減目標を正式決定しました。今月号では、家庭でできる節電のポイントを紹介しますので、積極的な節電にご協力をお願いします。

家庭でできる 節電対策メニュー

家庭の中で特に電気消費量が多いのは、エアコン、冷蔵庫、照明、テレビの4つです。これらをはじめとする家電製品を上手に使うことで、効果的に節電することができま

す。また、朝夕のピーク時を避けて電化製品を利用することも、電力供給の安定を保つために重要な方法です。

夏の日中（午後2時ごろ）の消費電力
＜全世帯平均＞



日中に在宅の場合は、消費電力の約半分をエアコンが占めています。

外出中の場合でも冷蔵庫や待機電力により平均の4分の1を消費しています。

(資源エネルギー庁資料)

スイッチオフで節電!

照明も電化製品も必要などきだけ使い、使わないときはこまめにスイッチを切りましょう。また、電化製品には使用していない場合にも電力が消費されてしまう「待機電力」があります。長時間使用しないときは、コンセントからプラグを抜くことや、スイッチ付きタップを使うことも重要な節電対策です。

エアコンで節電!

○設定温度は28度にしましょう。
○タイマーを上手に使い、こまめにスイッチを切りましょう。
○カーテンで窓からの熱の出入りを防ぎましょう。
○フィルターはこまめに掃除しましょう。扇風機を上手に併用すれば、冷房の効果が高まります。



冷蔵庫で節電!

○開けている時間を短くし、余分な開閉をしないよう注意しましょう。
○食べ物を詰め込みすぎないように、こまめに整理し、熱いものは冷ましてから入れましょう。

照明で節電!

○こまめにお手入れしましょう。器具をきれいに掃除することで明るさがアップします。
○照明はこまめに消しましょう。

長時間部屋を空けるときは消したほうが経済的です。

○省エネ型の照明器具に買い換えましょう。白熱電球を消費電力の少ない電球型蛍光灯やLED電球に買い換えることも節電につながります。

テレビで節電!

○テレビを見ないときは主電源で消したりコンセントからプラグを抜きましょう。
○画面をこまめに掃除しましょう。テレビの画面は静電気ではほこりがつきやすく汚れやすいので1週間に1回くらい乾いた布で拭きましょう。
○必要以上に画面を明るくしたり音を大きくしないようにしましょう。液晶テレビやプラズマテレビは画質モードを省エネモードに切り替えましょう。



ちょっとした工夫で節電が可能です。町民一丸となって、夏の電力不足を乗り切りましょう!

ごみの減量化・リサイクルに取り組みましょう！

生ごみの水分は十分に切りましたか？資源ごみが混ざっていませんか？

捨てる前にもう一度確認してごみを出すようにしましょう。

家族皆でごみの減量化とリサイクルに取り組み、生活環境の改善や循環型社会への転換を進めましょう。

◆特にお願いしたい項目◆

- 生ごみは水分を十分に切ってから燃えるごみとして出してください。
- 生ごみ処理機などの購入を検討してください。
(町では購入費の補助をしています。詳しくはお問い合わせください。)
- プラスチック製容器包装とプラスチック製品(燃えないごみ)を混同しないよう、「ごみの決めごと」のポスターで再確認し正しく出してください。(プラスチック製のバケツはプラスチック製容器包装ではありません。)
- たとえ自分の土地でもみだりにごみを捨てると不法投棄になります。粗大ごみ収集を活用してください。
- 家庭でのごみの焼却は火災の危険性やダイオキシンの発生など、環境にも良くありません。決められた日に、決められた場所へ出すようにしてください。

町の現状

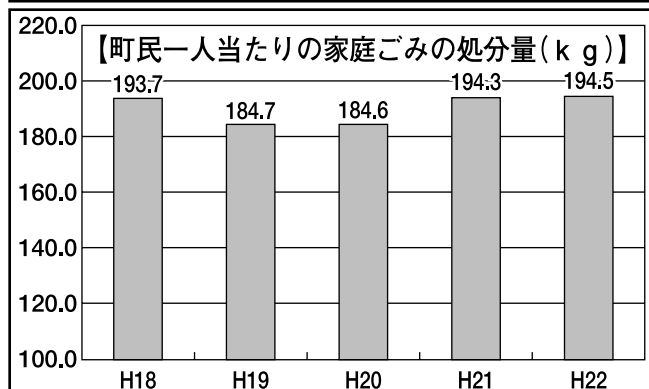
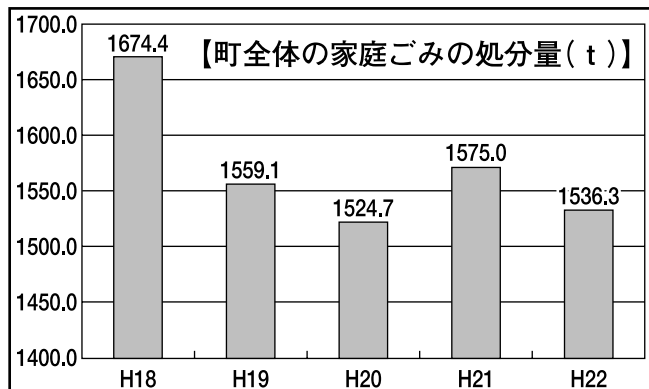
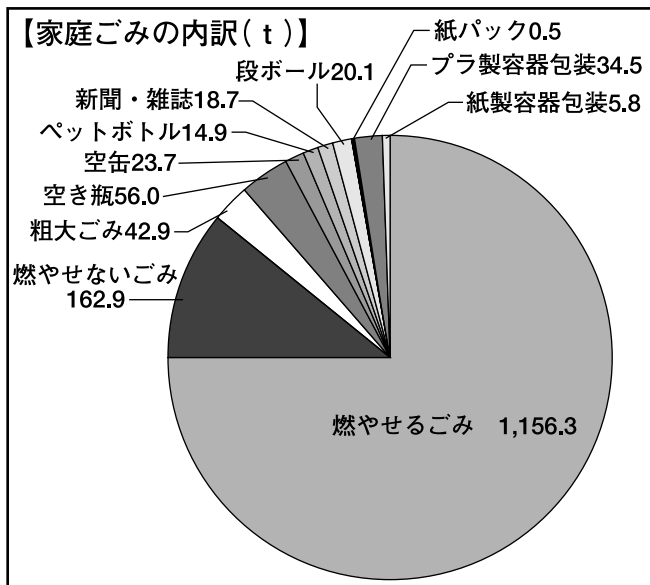
町では現在、町一般廃棄物処理計画に基づき、各家庭にお配りした「収集日程表」のとおり、きめ細かな分別収集を町民の皆さんと共同で実施しています。

下の表をご覧くださいと、町全体の排出量は減少傾向にあります。しかし一人当たりの排出量に換算すると横ばいとなっており、さらに燃やせるごみが全体の4分の3を占めています。燃やせるごみを出す前にもう一度よく確認し、減量化・リサイクルの推進をお願いします。

ごみも分ければ資源です

分別を徹底することで、ごみの量(処理量)が大きく減少し、処分に係る費用が抑えられます。さらに今までごみとして捨てていた物が資源として再商品化ができ、プラスチック製容器包装やペットボトルは、高品質なリサイクル資源として引き渡すことができます。

町のごみを処分する費用を抑え、環境保全への取り組みを将来にわたって続けるためにも、今後とも分別排出の徹底をお願いします。



ごみについての各種相談、お問い合わせは…

○各自治区のクリーン推進員

○県産業廃棄物不法投棄監視員

田中英喜さん ☎ 45-2655

○町民税務課町民生活係 ☎ 45-2215

自分たちの畑は自分たちで守る！

昨年、町内には多数のクマが出没し、農作物などに多くの被害が発生したほか、サルによる被害も続きました。町では、今年度もサルやクマなどの有害鳥獣から農作物を守るための対策を進めていきます。

【ニホンザル対策】

昨年度は、尾野本地区を除く町内各地で被害が発生しており、被害額では約340万円となっています。

地区別では新郷地区で被害が拡大する傾向が見られます。

町民の皆さんが取り組むこと

① 追い払いの実施

昨年度実施したアンケートの結果、サルを見かけても追い払いをしなかったとの回答が多数ありました。

サルは、そこが安全な場所だとわかると何度でも出戻ります。集落が一丸となった継続的な追い払い活動を実施してください。なお、サルは群れで行動しますので、一人での追い払いには十分注意しましょう。

② 餌場の排除

畑や集落周辺に捨てられた生ごみ、畑に残された作物、集落内にある利用していない果樹木などは、サルたちの格好の餌となります。

このため、「生ごみは決められた方法で処分する」「畑の農作物の取り残しをせず、すべて収穫する」「収穫しない果樹木は伐採をする」などの取り組みにより、「サルにとって魅力のない集落づくり」を進めましょう。

③ 被害防除機器の設置

現在、最も効果的な対策は「電気柵」の設置です。適正な管理により十分な効果が得られることが分かっています。

設置に当たっては、1戸だけでなく隣接する耕作者同士が共同で設置することで、さらに継続的な効果が期待できます。

町では、設置費用の一部を助成していますのでご相談ください。

町が実施する対策

① 個体数の調整

町では、毎年「ニホンザル保護管理計画」を策定し、年間を通して計画的に捕獲活動に取り組んでいます。

捕獲活動は、町有害鳥獣捕獲

隊が実施しており、昨年度は78頭を捕獲しました。

② 被害防止パトロールの実施

被害が甚大な奥川地区では、有害鳥獣捕獲隊が、7月から11月まで、毎週1回、地区のパトロールを実施し、被害防除の啓発、情報収集や捕獲活動に取り組んでいます。

③ モンキードックの養成

サルの追い払いを行うモンキードックの養成を行っています。これまでに3頭養成しており、各集落で活躍しています。

④ 新たな被害防除機器の導入

効果も高く、低価格で管理も容易な防除機器の導入を検討するため、サルの嫌う音を発して群れの侵入を抑制する機器（バリアトーン）を下野尻と真ヶ沢に設置し、その効果検証を行っています。

【ツキノワグマ対策】

昨年度は、4月29日に奥川道目地内に出没して以降、12月6日までの間、町内各地で181件の目撃や被害情報が寄せられました。

また、昼夜を問わず、さらには野沢町内など住宅地に出没するなど、今までに見られない傾向にありました。

町では、児童生徒に熊除け鈴を配布するなどの対策により、住民の安全確保に努めてきました。

◆クマを近づけないために

集落近くに出没することを覚えてきたクマは、餌となるものがないくても、春先から集落周辺に出没するといわれています。

クマが頻繁に出没するような場合は、出没しやすい時間帯に花火などで追い払いを行うと出没抑制に効果があるので、集落あげでの追い払いをお願いします。

なお、町では追い払い用の花火を配布していますので、お問い合わせください。

【今年の取り組み】

① 集落環境点検の実施

野生動物が集落内に出没する原因は、生ごみの処分の仕方、ほったらかしの果樹木や畑に近いところに茂みがあることなどが考えられます。今年度は、自治区長さんや地区の方々に協力いただき、これらの状況や侵入ルートの聞き取り調査を行い、その改善に向けた取り組みを一緒に進めて実施する計画です。

これにより、野生鳥獣にとって「行っても良いことのない」「居心地の悪い」集落づくりを目指します。

② 大規模な緩衝帯（バッファゾーン）の設置

込み合った森林が集落や畑などの近くにあると、野生動物にとって、すぐに逃げ込める格好の隠れ場所となります。

このような森林には、除間伐を実施し、野生動物が隠れにくい環境づくりを推進します。森林所有者の皆さんには、ご協力をお願いします。

【問い合わせ先】

農林振興課林政係

☎45-4531

子どもたちの健やかな成長のために…

各小学校区で放課後子ども教室を開催

町公民館では、放課後や休日などに地域の皆さんの協力により、子どもたちと一緒にさまざまな体験活動を行う放課後子ども教室推進事業を今年度も進めています。

子どもを取り巻く環境は、少子化、核家族化の進行や就労形態の多様化、家庭や地域の子育て機能と教育力の低下など、大きく変化しています。

こうした状況を踏まえ、町公民館では、放課後などに子どもたちに対して安全で安心な活動場所（小学校の余裕教室など）を設け、地域の皆さんの協力を

得ながら、子どもたちと一緒にスポーツ・文化活動、地域住民の皆さんとの交流活動などを行う、放課後子ども教室推進事業を行っています。

各子ども教室の運営は、地域の実情により、活動日、活動時間や活動内容などが異なりますが、地域団体の皆さんで組織した実行委員会が企画・運営を行い、地域の連携を図りながら行っています。

地域のみなさんと一緒に

平日活動は、授業終了後に地域の方々が安全管理員となり、子どもたちと一緒にレクリエーション、昔遊びや工作、そしてニュースポーツなどのスポーツや文化活動を行っています。

また、西会津中学校図書館で実施している「おはなしの会」も月に1回程度、放課後子ども教室で実施していく予定です。

小学校統合前の交流活動

休日活動では、平成24年度の小学校統合に向けた交流活動として、町内5つの小学校区の子ども教室合同による活動を実施していきます。

主な活動として、ハイキング、キャンプや化石の発掘、また、だんごさしや料理教室などを実施していく予定です。

【問い合わせ先】

町公民館 ☎45-3244



おのもと桐っ子クラブ



野沢たけの子クラブ



奥川クラブこめらっ子



しんごうっ子クラブ



群生っ子クラブ

【放課後子ども教室平日活動の内容】

教室名	実施日	平日活動の時間	対象児童	活動場所
しんごうっ子クラブ	金曜日	授業終了後～午後4時15分まで	全校児童	新郷小学校内
奥川クラブこめらっ子	火曜日	～午後3時30分まで	1・2学年	奥川小学校内
野沢たけの子クラブ	火曜日	～午後2時30分まで	1学年	野沢小学校内
おのもと桐っ子クラブ	月曜日	～午後3時15分まで	〃	林研センター
群生っ子クラブ	月曜日	～午後3時まで	〃	群岡小学校内
主な活動	レクリエーションゲーム、工作、昔遊び、本の読み聞かせ、自然観察、ニュースポーツ、自由遊びなど			



ミスおとめゆりが決定

イベントなどで町のPR役となる「ミスおとめゆり」の選考審査会が5月13日に交流物産館よりっせで行われました。

町観光協会会長の伊藤町長を始めとする8人の審査員が候補者7人の面接を行い、応募の動機などを質問し審査しました。

その結果、鵜巢麻也さん、小林めぐみさん、渡部佳菜子さんの3人が「ミスおとめゆり」に選ばれました。

新たに選ばれた3人は、これから2年間さまざまなイベントで町の顔として活躍します。

【ミスおとめゆり紹介（写真左から）】

氏 名	鵜巢 麻也さん	小林 めぐみさん	渡部 佳菜子さん
自治区	3町内	山 浦	萱 本
年 齢	19歳	21歳	20歳
趣 味	体を動かすこと	読書・芸術鑑賞	読書・音楽鑑賞

今年も元気に走ります

磐越西線を走る季節定期列車「ばんえつ物語」号の運行が、4月29日から始まりました。

C57-180蒸気機関車が点検を行っているため、4・5月は「デゴイチ」の愛称で親しまれているD51-498蒸気機関車が客車を牽引しました。

D51が磐越西線を走るのは2006年以来5年ぶりのことで、野沢駅での停車時には客車から降りた鉄道ファンや親子連れなどが、D51の雄姿をカメラに収めていました。

また、6月からはD51に代わり、おなじみのC57が客車を牽引して磐越西線を力強く走ることになっています。



安全運転を再認識

会津バス野沢営業所では、毎年従業員に対し交通安全法令講習会を開催しており、今年も春の全国交通安全運動期間に合わせ、5月14日に講習会を開催しました。

講師は、西会津交番の伊藤正一所長で、交通事故の発生状況や交通事故を起こしたらまず何をするかなどについて講習が行われました。

講習の後には、質疑の時間が設けられ、出席者からさまざまな質問があり、実りのある講習会となりました。

[写真提供：西会津交番]



新緑の大山路を歩く

「心と身体健康ウォークin大山」が5月28日に開催され、町内外から130人が参加しました。

皆さんは、杉並木や不動滝など豊かな自然の中でウォーキングを楽しみ、心と身体をリフレッシュしました。

また、下山後には、実行委員会の皆さんが用意したキノコと山菜がたっぷり入ったトン汁が振る舞われました。

なお、今年は東日本大震災の復興を支援するため、参加費の一部を義援金として日本赤十字社に寄付しました。

心をつなぐハートマーク

4月29日、さゆり公園避難所で東日本大震災支援活動「ハートマーク♥ビューイング」が行われました。

この活動は、アーティストで東京藝術大学の日比野克彦教授の呼びかけで始まった、皆のハートをつなげるプロジェクトで、全国各地から集まったハートマークのパッチワークを避難所などでつなぎ合わせタペストリーにするものです。

この日は、避難所の皆さんのほか町内の方も参加し、それぞれがハートマークのパッチワークを作り、全国各地から集まったパッチワークとつなぎ合わせ、タペストリーを完成させました。



沖縄から西会津を応援します

4月27日、町と交流のある沖縄県大宜味村の島袋義久村長が東日本大震災の状況確認のため町を訪れ、伊藤町長と懇談しました。

懇談の中で、伊藤町長から原発事故による農林産物などの風評被害の状況を聞いた島袋村長は、全力で町を支援していきたいとのことでした。



口福な生活は歯の健康から！

目指せ！むし歯のない町へ

まずは子どものむし歯予防から

むし歯は生活習慣病！

子どもにとっておやつは楽しみの一つですが、時間を決めずに食べると生活リズムを乱し、さまざまなトラブルを引き起こします。

おやつをだらだら食べていると・・・

①その後の食事を残して必要な栄養素が取れなくなる。

②口の中に長い時間食べ物があると、むし歯になりやすくなる。

③満腹感を得られないため、つい食べ過ぎて肥満になりやすい。

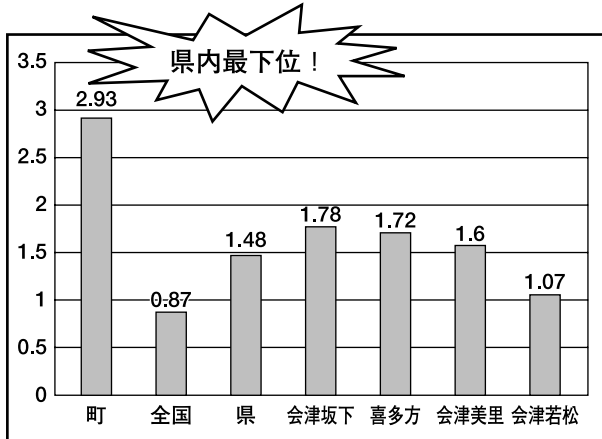
食べ過ぎると・・・

①塩分や脂肪分の多いお菓子の取りすぎは、生活習慣病の要因を作りやすい。

②味付けが濃く、食材本来の味に物足りなくなり、味覚が薄れてしまう。

規則正しい食生活を身に付けましょう

食事やおよつの時間を決めて、十分にお腹をすかせてから食べる習慣を身に付けると、だ液の分泌もよくなり、むし歯の予防効果が上がります。



【1人当たりのむし歯の本数 H21】

町の子どものむし歯の本数は県内最下位

町内の3歳児における1人当たりのむし歯の本数は、全国平均や県平均と比べるととても多く、平成21年の状況では県内最下位でした。

また、むし歯のある子どもの割合も6割ととても高い状況です。むし歯をなくすには、家族皆で予防に取り組むことが重要です。

7歳～8歳頃までは、保護者の仕上げ磨きが必要です！

乳幼児は、自分では上手に歯磨きができないため、保護者による仕上げ磨きが必要です。

また、6歳前後に生えてくる第一大臼歯（6歳臼歯・一番奥の歯）は他の永久歯とは異なり、乳歯が生え替わるのではなく新たに生えてきます。体重の2倍もの重量を支える大切な永久歯で、生えてくるのに1～2年かかります。生え始めは段差もあり、特に仕上げ磨きが必要です。仕上げ磨きのポイント

①食べたらすぐに磨く。

②磨く順番を決めて、すべての部分を残さず磨く。

③歯ブラシを歯の表面に直角に当て小刻みに動かして磨く。

まずは大人がお手本を！

健康な歯（口腔）を維持するためには、よい生活習慣を身に付けることが大切です。まずは、周りにいる家族がお手本となり、家族そろって歯の健康管理に取り組むことが重要です。

むし歯を防ぎ、口福を目指そう！

むし歯を予防するには、栄養バランスの取れた食生活を心掛け、砂糖の取り過ぎに注意することが必要です。

そして、歯に粘着したむし歯菌（歯垢）を歯ブラシできちんと掃除し、だ液などの口の防衛システムが正常に働くようにすることが大切です。

さらに、乳歯や生えたての歯は質が弱くむし歯になりやすいので、現代の食生活の中では、保護者の仕上げ磨きや歯磨き剤などによるフッ化物の利用も、むし歯予防に欠かせないこととなっています。



補生堂歯科医院
渡部 晴彦先生

【問い合わせ先】
健康福祉課健康支援係

生涯学習発表会

公民館では、町民の皆さんが活動する場や、学習の成果を発表する機会を提供するなど、生涯学習を応援しています。
今年度も、多くの町民の皆さんが参加できるような場を作っていきます。

春の野草展を開催

5月14日から15日にかけて、町公民館大ホールで町民春の野草展を開催しました。会場には、クマガイソウやイカリソウなど、なかなか見ることのできない山野草127点が展示されました。丹精込めて育てられた作品は、来場者の心を和ませていました。

野草展に合わせて、恒例のコケ玉作りのコーナーも設けられ、訪れた人たちが思い思いのコケ玉作りに挑戦して、楽しい時間を過ごしていました。



【第22回町民美術展】

開催と作品募集のお知らせ

○と き 7月8日(金)～10日(日)

○ところ 交流物産館よりっせ



募集概要

○対象者 町民

○作品 一人2点以内

・ちぎり絵・絵画・書道・写真
・陶芸・パッチワーク・彫塑など

○募集締切 6月24日(金)

○提出先 町公民館・各分館

【問い合わせ先】

町公民館

☎45-3244

陸上競技講習会を開催



5月7日、西会津中学校で陸上競技講習会を開催し、町内外から小・中学生合わせて74人が参加しました。

この講習会は、児童・生徒の体力の低下が全国的な課題となっているため、児童・生徒の体力と技術力の向上、指導者の育成などを目的に、公民館が学社連携事業の一環として開催しました。

今回は、町内の小学生を対象に昨年度から活動をはじめたキッズランニングクラブも加わり、短・長距離、幅跳びや走り高跳びの4種目に分かれ、会津陸上競技協会や西会津陸上競技協会の会員から実技指導を受けました。

参加した子どもたちは、これからの各種大会に向け熱心に取り組んでいました。

出前講座 グラウンドゴルフ教室

公民館では、皆さんの自主的な生涯学習の取り組みをお手伝いする出前講座を、1年を通して受け付けています。

5月24日には、上原老人クラブの出前講座で「グラウンドゴルフ教室」をさゆり公園で開催しました。

この日は、グラウンドゴルフが初めてという方からスポーツクラブなどでプレーしている上級者まで、8名の会員の皆さんが参加し、5月の爽やかな風の吹く中、気持ちの良い汗をかいていました。



町民バトンタッチ



齋藤 設子さん [上小島]

向 キヨ子さん(5月号から)メッセージ
お互い素敵な作品作りにがんばりましょう。これからも情報交換しながらよろしくお願いします。

あなたの趣味は？
ミシンを使っての小物作り

あなたの特技は？
趣味と同じです

自分を一言で表現するとしたら？
人前に出ることはとても苦手です。この広報に出ること自体が不釣り合いなのですが？

最近感動したことは？
東日本大震災で被災された方々が前向きに生きていこうと努力されている姿

熱中していることは？
暖かくなってきたので花と野菜作り

あなたのモットーは？
あまり上を見ずに自分の身の丈に合った生活をする

これからやってみたいことは？
手織り(大げさなものでなく裂き織りのようなもの)

次の方を紹介してください。
I・Tさん(6町内)

あなたの宝物は？
『ミシンと布』
「ミシン掛けが一番楽しい時間なので小物作りをするときの強力な味方です」



町民ギヤラリー ～まんさく俳句会～

母の日や嫁御の気持ありがたし
もこもこと芽吹きを急ぐ雑木山
木の芽晴れなにか急かるる年の嵩
老いの身にときに負けさう若葉風
風評に負けずに苗を育めり
風評の押寄せ田植遅れたり

佐藤 ノシ(極入)
橋谷 田季美(一町内)
長谷川 清子(下小屋)
矢部 弘子(中町)
渡部 米子(二町内)
三留 正春(六町内)
〈五月例会〉

聞いて！わたしの夢

ここでは西会津中学校の生徒の皆さんに、自分の思い描いている夢や目標などを話していただいています。

今月は、3年・生徒会副会長の大出茜さんです。

◆わたしの夢

「私は、困っている人に進んで手を差し伸べられる大人になりたいです。今回の東日本大震災でたくさんの人が被災しました。その人たちをボランティアで復興の支援をしている人たちの姿をテレビを見て、私もそんな人になれればと思いました」

◆心掛けていること

「学校などでやっている募金やペットボトルキャップ集めなどの『私でもできる』困っている人への支援に協力したり呼びかけたりして、少しでも多く集められるよう努力しています」

◆最後に未来の自分に一言

「自分のことだけで精一杯にならず、周りの人のことも考えられるよう、気持ちにゆとりを持って、一つひとつのことに取り組んでください」



まちの人口 ～5月1日現在～ (前月比)

人口	7,690人	(-32人)
男	3,705人	(-11人)
女	3,985人	(-21人)
世帯	2,837世帯	(-7世帯)

戸籍の窓口 ～4月受付分～ <敬称略>

お誕生おめでとう

清野 颯 ^{はやた} くん	和之・梢	芝 草
武藤 椿 ^{つばき} ちゃん	達也・志穂	井 谷

お悔やみ申し上げます

鈴木 サワ子 (81)	徳 憲 妻	5町内
岩原 貞次 (86)	稔 叔父	7町内
小林 安彦 (70)	ミエ子 夫	8町内
小三 留マス子 (78)	敏 春 妻	8町内
井上 久吉 (77)	洋 子 夫	さゆりが丘
齋藤 ミサヲ (86)	俊 雄 母	黒 沢
伊藤 八千代 (88)	麗 子 母	上野尻
加藤 静枝 (93)	英 二 母	下野尻
高津 ヒサ子 (86)	忠 雄 母	端 村
佐藤 貞子 (76)	弘 道 母	宝 川
齋藤 金次 (80)	章 弟	熊 沢
佐藤 マサ子 (91)	千代美 妻	熊 沢
福地 キミ子 (83)	涉 母	高 目
薄 謙一 (61)	三恵子 夫	平 明
五十嵐 市衛 (74)	禎 一 父	滝 坂
小柴 正雄 (82)	満 子 夫	橋 立
杉山 徳美 (78)	ツネ子 夫	杉 山
杉本 百合子 (90)	政 憲 母	向 原
佐藤 善作 (97)	善 宏 祖父	新 町

町議会議員一般選挙

投票日 6月26日(日)

私たちの生活に身近な選挙です。棄権しないで投票しましょう!!

◆期日前投票

投票日に仕事や用事などで投票区以外へ出掛ける場合は、期日前投票ができます。

○期 間 6月22日(水)～25日(土)

○時 間 午前8時30分～午後8時

○場 所 町役場

◆不在者投票

病院、老人ホームや滞在先の市町村で不在者投票ができます。

【問い合わせ先】

町選挙管理委員会(総務課) ☎45-2211

こちら西会津消防署です

5月の人事異動で新たに着任された署員の皆さんを今月号と来月号の2回に分けて紹介します。



第一当直司令兼警防第一係長
小林 美和さん
昭和39年生まれ
喜多方市出身

第二当直司令兼警防第二係長

大野 渉さん
昭和28年生まれ
喜多方市出身



第三予防危険物係長
泉 秀典さん
昭和45年生まれ
喜多方市出身

救急救助第一係長

佐藤 康洋さん
昭和50年生まれ
喜多方市出身



【町職員の人事異動(5月1日付)】

▶副町長和田正孝(副町長・健康福祉課長事務取扱)▶健康福祉課長高橋謙一(出納室)▶会計管理者(兼)出納室長田崎宗作(教育課)▶教育課主幹(兼)公民館長齋藤俊二(町民税務課)▶健康福祉課長補佐(兼)健康支援係長(兼)保健センター所長五十嵐博文(商工観光課)▶商工観光課長補佐(兼)商工観光係長伊藤善文(健康福祉課)▶町民税務課長補佐(兼)町民生活係長星斉(教育課)▶出納室主任出納員(課長補佐職)嶋田純子(出納室)▶教育課給食センター次長平野健一(奥川支所)▶奥川支所長齋藤伸也(健康福祉課)▶健康福祉課国保医療係長高津典通(農林振興課)▶総務課付係長喜多方広域市町村圏組合派遣小瀧武彦(健康福祉課)▶町民税務課主任主査佐藤忠栄(教育課)▶健康福祉課主任主査五十嵐悦子(農林振興課)▶健康福祉課主査塚原一雄(町民税務課)▶商工観光課主査佐藤実(企画情報課)▶建設水道課主査江川すが子(出納室)▶出納室主査(兼)総務課青津直子(商工観光課)▶教育課主査橋谷田和弘(総務課)▶教育課主査山本公子(健康福祉課)▶教育課主査小柴芳成(建設水道課)▶教育課主査齋藤正利(議会事務局)▶議会事務局主査薄清久(教育課)▶農林振興課副主査二瓶晃典(総務課)▶総務課主事齋藤孝洋(教育課)

最後まで力を出し切る

5月18日、さゆり公園で耶麻管内中学校体育大会
陸上競技大会が行われ、出場した西会津中学校の生徒
も全力で競技に臨んでいました。

こゆりちゃん トピックス



◆編集後記◆

4月から保育所に行くようになった2歳の我が息子▼同年代の子どもと比べると言葉が足りないようですが、少しずつ話せる単語が増えてきました▼「じいたん」ばあたん「おかあたん」なども話せるようになりました▼しかし私のことは「おとうたん」と言えず、どういう訳か「てえ」と呼びます▼「てえ」って…せめて「とお」なら分かりますが、呼ばれるとついつい返事をしてしまいます▼一緒に風呂に入りながら「おとうたん」を教える今日このごろです。

今月の表紙



5月21日、新郷小学校で春季大運動会が開催されました。

児童の皆さんは、趣向を凝らしたさまざまな種目に、真剣にそして楽しく取り組んでいました。

広報にしあいづ
2011 (平成23年)

6 月号

発行：西会津町 編集：企画情報課
☎0241-45-2211 (代表)
info@town.nishiaizu.fukushima.jp
http://www.town.nishiaizu.fukushima.jp/



この広報紙は、環境に優しい
大豆油インキを使用しています。